



クローズアップ
CLOSE UP

満開の桜と共に春満喫

4月6日から21日まで、赤城南面千本桜まつりを開催。約1,000本の桜が咲き誇りました。また、菜の花畑も見事な黄色一色に。桜と青空、菜の花畑の共演にたくさんの方が写真撮影を楽しみました。露店も並び、ピクニックをする人や花見客で連日にぎわいました。



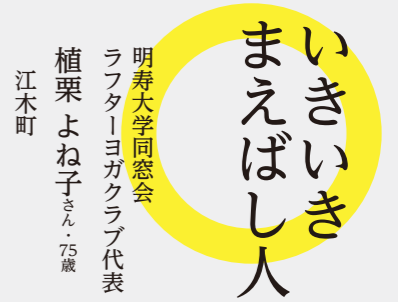
フェスタで起業広める

創業センターで4月14日、創業フェスタを開催しました。新年度のオープニングイベントとして施設を開放。同館に入居中の起業家によるプログラミング教室や、元入居者によるライブペインティングなどを実施し、起業・創業への理解を広めました。



文化財で桜と芝居堪能

宮城地区の国指定重要文化財阿久沢家住宅で4月1日から14日まで桜のライトアップを開催。8日には市内在住の女優・中村ひろみさんによるひとり芝居が行われました。阿久沢家住宅の趣を感じることができる新たな活用方法に、注目が集まりました。



みんなの元気で私も元気に

市民活動支援センターのボランティア団体登録制度「元氣お届けたい」。植栗さんはこの登録団体の一つ、明寿大学同窓会ラフターヨガクラブの代表だ。

「明寿大学でボランティアを学んだことが、今の活動につながっています」

ラフターヨガとは、笑いにヨガの呼吸法を組み合わせた健康法。植栗さんはこのラフターヨガを広めるために月2回明寿大学で講習したり、介護施設などへ出向いたりしている。毎年決まって呼ばれる施設もあり大人気だ。

「私は元気を届ける側ですが、楽しかった、また来てね

と言ってもらえると私まで元氣になれます」

植栗さんのボランティア活動の根本にあるのは、人とのつながりだと言う。

「活動のおかげで出会える人がいる。やっぱり人とのコミュニケーションは楽しいじゃないですか。元氣になれるし、これがやりがいにもつながっていると感じます」

ごみ拾いをするMサポクリン活動に開始当初から参加するなど、ボランティア活動で多忙な生活を送るが「主人の理解があつて活動できているの」と嬉しそうに話す。元氣を届け、元氣をもらい、植栗さんの活動は広がっていく。



Vol.1

環境政策課
☎ 027-898-6292

地球温暖化防止のため、環境にやさしい行動や製品を賢く選ぶ取り組み「クールチョイス」。このコーナーでは、いつもの生活をエコに、お得に変えるヒントをお届けします。今回のテーマは「エコドライブ」です。群馬県のマイカー保有台数は、

1世帯当たりおよそ2.2台。全国平均1.4台を上回っています。

私たちの生活になくはならないマイカー。だからこそ環境にやさしい運転方法、エコドライブを心がけることが大切です。

燃費改善のため、アウトドア用品などの大きく重い荷物は、普段は車から降ろしたり、使わないキャリアやルーフボックスを外したりして、走行中の空気抵抗を少なくすることも効果的です。

エコドライブは環境にやさしいだけでなく、燃料費の節約や安全運転にもつながります。毎日の運転にエコドライブを取り入れて、快適なカーライフを楽しみましょう。

エコドライブ 4ステップ

STEP 1 ふんわりアクセルで発進

アクセルは急に踏み込まずゆっくりと発進を。5秒間で時速20km程度の加速が目安です。

STEP 2 一定の速度で走行

急発進、急加速、急ブレーキを控えて安全運転。心のゆとりがエコにつながります。

STEP 3 早めのアクセルオフ

赤信号が見えたらアクセルから足を離して減速。エンジンブレーキの活用で燃費が向上します。

STEP 4 アイドリングストップ

車内待機中はエンジンをオフに。騒音や排気ガスの発生を防げます。